



東っ子だより

— 学校教育目標 —
せいっぱい きたえ
のびよう 東っ子
自分を出し切り
笑顔いっぱいの学校に

令和7年12月19日 NO.10

「努力の道のりは決して裏切らない！」

今年度も持久走の取組を行いました。期間は11月26日（水）から12月12日（金）で月曜日・水曜日・金曜日の「すこやか」の時間に5分間挑戦しました。前回よりも今日、先週よりも今日、速さや距離を向上させようと頑張る姿が印象的でした。また、登校後の寒い中、体育委員を中心に、6年生も助けに入りながら、この持久走のために、グラウンドにコーンを置いたりラインを引いたりする姿がありました。



1年生は、どの学年よりも早く教室から出て気合いを高める姿がありました。2年生は、弱い自分に勝とうと一歩でも前に走ろうとする姿がありました。3年生は、半そで半ズボンで寒さにも自分にも負けず走る姿がありました。4年生は、長距離走を得意とする石丸先生に追いつこうと走る姿がありました。5年生は、走るペースを意識しながら確実にレベルアップしていく姿がありました。6年生は、すべての面において全校のお

手本となるような様子で、最後の最後までスピードを緩めず走りきる姿がありました。

最終日の12日。6年生の感想は、「やっと持久走が終わった〜。」「苦手だったけど、頑張った。」「持久走楽しい！今日も頑張った。」等々の声が聞こえました。また、初めて挑戦した1年生の感想は、「持久走楽しかった。」「今日は今までで一番走ることができたよ。」と子どもたちの思いはそれぞれ。

今回の持久走の取組を通して、「あきらめず、せいっぱい走り切ることが楽しい！」「仲間と共に目標に向かって取り組むって楽しい！」と実感できる姿であったと感じます。全校の児童の姿から努力の道のりは決して裏切らないことを証明してくれました。

また、この持久走の取組と並行する形で、5年生が駅伝大会に挑戦しました。運動会が終わったころから、選手となる児童がすこやかな時間やお昼休みの時間にグラウンドを走る姿がありました。誰からも強要されることなく、自らの成長のために、自主的に練習をしていました。出場する大会の要項が分かると、走る距離を1.3kmと決め、互いを励まし合いながら練習を進めていきました。まさに目標に向かって努力する姿がありました。先週よりも今週、昨日よりも今日と記録を更新していく楽しさを感じているようでした。

そして、12月7日。絶好の天気にも恵まれ、駅伝大会が行われました。出場の部は、オープン参加を含めて全9チームの参加。緊張感漂う中、チームの仲間や保護者の方、東白川の地域の方々の応援のもと、5区間全員見事完走することができました。参加した児童が、「最後まで気持ちよく走れた。」「来年も走りたい。」等、とても晴れやかな顔で話をしてくれたことが印象的でした。結果は5位入賞！おめでとうございます。



持久走や駅伝は、つらいしえらい！しかし、せいっぱい取り組むことで、自分の力が出し切れ、さらに挑む心が育まれることを児童は感じたと思います。

令和7年も東白川小の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

いよいよあと数日で令和8年になります。そして3学期を迎えます。今後も、児童と共に、東白川小学校職員一同、全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

校長 渡邊 克年